

# ヨドシロヘリハンミョウ

*Callytron inspecularis*

兵庫県：A

環境省：絶滅危惧Ⅱ類(VU)

## 種の概要

体長9～12mm。体背面は緑銅色の金属光沢を有し、上翅側縁部及び翅端部に白色帯を持つ小型のハンミョウ。河口の汽水域に成立する砂泥質の干潟に生息し、成虫は6月頃から出現し、9月頃まで見られる。水辺で小昆虫などを捕食する。



写真提供：近藤伸一

## 国内分布

本州、四国、九州、種子島

## 県内分布記録

尼崎市、加古川市、高砂市、南あわじ市

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			○

## 特記事項

現在、県内で生息が確認されている生息地は加古川市だけであるが、その後の調査で生息の維持は確認されている。しかし、ここ以外の生息情報はない。

なお、南あわじ市の記録は旧南淡町沼島のものであるが、ここでは本種が生息できるような環境がなく、シロヘリハンミョウの誤同定の可能性もあるため、情報の元となった標本の現認が必要である。

## 保護上の留意点

河口干潟環境の保全